



お知らせ

芸術作品を展示 ドコモ
モギャラリー作品募集

▽日時 4月21～25日、午前8時30分～午後5時15分(25日は、午後4時30分まで)。

宇都宮市民芸術祭参加者募集

1 野中菜央里さん(歌手)がゲスト登場 市民歌謡祭
▽日時 6月22日(日)午前10時～午後5時▽対象 市内に在住か通勤通学している人▽定員 ①コンテンツの部=先着70人②発表の部=先着30人▽費用 ①8,000円②7,000円(参加費)。入場券5枚分を含む▽申込 市文化会館(明保野町)・各(区・運)に置いてある参加申込書に必要事項を書き、4月25日(必着)までに、ファクスで、市歌謡祭実行委員会事務局 ☎(625)5020、FAX(625)0088へ。

2 大衆芸能祭 おもしろバラエティー
▽期日 7月6日(日)▽内容 マジック・人形劇・腹話術・太鼓・ドジョウすくいなど▽費用 団体=2万5,000円。個人=5,000円▽申込 市文化会館、各(区・運)に置いてある申込用紙に必要事項を書き、費用を添えて、4月25日(必着)までに、直接、市民芸術祭実行委員会事務局(市文化会館内) ☎(636)2125へ。
■会場 市文化会館。
■対象 市内に在住か通勤・通学している人。2は市に活動拠点がある団体または所属する人も可。
☎文化課☎(632)2763

催し

美術館外プロジェクト
「おじさんの顔が空に浮かぶ日」公開ミーティング

▽日時 4月27日(日)午後3時～5時。
▽会場 下野新聞NEWS CAFE 2階(江野町)。
▽内容 「現代芸術活動チーム目」とプロジェクト広報活動についての話し合い。
☎宇都宮美術館☎(643)0100

春の市民ハイキング
緑と花の高原を歩く

▽日時 5月31日(土)午前7時～午後5時。午前6時40分市役所集合。
▽コース 古峰ヶ原高原、横根山、井戸湿原(鹿沼市)。
▽対象 市内に在住か通勤通学している体力に自信のある人。
▽定員 抽選88人。
▽費用 4000円、高校生以下2500円(バス代など)。
▽申込 往復はがきの往信



宇都宮ブリッツェンと走る
うつのみやサイクルピクニック
「春のグルメライド」

▽日時 4月27日(日)午前6時30分～▽会場 ろまんちっく村(新里町)▽コース・定員 ジャパンカップチャレンジ110キロコース(上級者向け)=先着500人。Enjoy宇都宮70キロコース(中級者向け)=先着600人。キッズ・ファミリー20キロコース(初心者向け)=先着100人。
▽申込 午前10時から、電話またはインターネットで、4月6日までに、スポーツエントリー☎0570(550)846、HP<http://www.sportsentry.ne.jp/>へ。
▽その他 新鮮野菜や郷土食材など、宇都宮の「食」を堪能できるエイドステーション(休憩所)の他、メイン会場では宇都宮餃子や自転車メーカーのブース、豪華景品が当たる抽選会などがあります。費用など、詳しくは、電話で、うつのみやサイクルピクニック大会運営事務局☎(643)6626(午前10時～午後5時)へ。
☎観光交流課☎(632)2437

教室・講座

生涯学習センターで成
人向けの講座

1 東運市民運営講座「ふれ

に参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を、返信に代表者の住所・氏名を書き、4月21日(必着)までに、〒320-8540市役所スポーツ振興課へ1グループ1枚3人まで。
▽その他 駐車場使用不可。
☎市体育協会☎(680)4022、スポーツ振興課☎(632)2738

2 北運北洲塾
▽日時 5月28日～11月12日の水曜日、午後1時30分～3時30分。全10回。
▽内容 地域社会への参加の輪を広め、健康で豊かな人生を送るための学び合い。
▽定員 抽選60人。

あい塾
▽日時 5～12月の第3火曜日、午前10時～正午。全8回。
▽内容 豊かな人生を送るための学び合い。
▽定員 抽選50人。

3 北運聴いて読む名作パート4
▽定員 抽選50人。

ジャズのまちでスイング 宮ふれあいステーションジャズ
分と午後3時～3時30分の2回▽会場 JR宇都宮駅2階改札前▽出演 MSD。☎うつのみやジャズのまち委員会(文化課内)☎(632)2763
▽日時 4月20日(日)午後2時～2時30分

本文中に記載がないものは、原則として、対象にならない。費用は無料、申込不要。
HPホームページ、Eメールアドレス、地域自治センター、市民活動センター

各種スポーツ教室

▽教室名(内容)・日時・会場など 下の表の通り▽申込 ②～⑤往復はがきの往信に、教室名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号、④⑤は貸しラケット希望の有無、③は託児希望の有無(有の場合は子どもの氏名・ふりがな・年齢・生年月日)を、返信に、郵便番号・住所・氏名を書き、4月10日(消印有効)までに、〒321-0954元今泉5丁目6-18、市スポーツ振興財団へ。①⑥午前9時から、電話で、市スポーツ振興財団へ▽その他 1枚のはがきで複数人申し込み可。
 市スポーツ振興財団(ブレックスアリーナ宇都宮・市体育館内) ☎(663)1611

教室名・内容	日時・会場	定員・費用
①ノルディックウォーキング教室(4・5月分) ポールを使って膝・腰への負担を減らしながら効果的にフィットネスウォーク	4月16・30日、5月7・21日、午後1時30分～3時。 駅東公園周辺	一般 各先着20人 500円
②第1回弓道教室 基本技能の練習から、的に向かって矢を射ることができるまで	5月19・22・26・29日、6月2・5・9・12日、午後7時～8時30分。全8回 市弓道場(屋板町)	一般 抽選35人 4,000円
③第1回バレトン教室 バレエ・ヨガ・フィットネスの要素を取り入れたシェイプアップエクササイズ	5月20・27日、6月3・10・17日、午前11時30分～午後0時30分。全5回 清原体育館(清原工業団地)	一般 抽選40人 2,500円 託児あり (2歳以上の未就学児2,000円)
④第2回テニス教室 基本ストロークからゲームができるまで	5月21・23・28・30日、6月4・6・11・13日、午後7時30分～9時。全8回 清原テニスコート	一般 抽選50人 4,000円
⑤第1回卓球教室 基本ストロークからゲームができるまで	5月16・23・30日、6月6・13・20・27日、7月4日、午前11時～午後0時30分。全8回 明保野体育館(明保野町)	一般 抽選25人 4,000円
⑥スポーツ健康体力相談 目的・体力に応じたトレーニングメニューを提供	5月14・28日(水)、Aコース＝午前10時30分～正午。Bコース＝午後1時～2時30分。 明保野体育館	一般 各先着10人 500円

▽日時 6月19日、7月3日・10日、午後1時30分～3時30分。
 ▽内容 専門的技術のある講師の朗読。文学作品の新たな感じ方や捉え方を学ぶ。
 ▽定員 抽選20人。
4 河内運 パソコン入門講座
 ▽日時 4月24日～6月26日の木曜日、午前9時30分～11時30分。全10回。
 ▽内容 パソコンの基本操作や文書の作成を楽しみながら学ぶ。
 ▽定員 抽選18人。
5 河内運 ふれあい学級
 ▽日時 5月～平成27年2

月の原則火曜日、午前10時～午後3時。全10回。
 ▽内容 有識者の講話と書道、切り絵やダンスなど6つのクラブ活動。
 ▽定員 先着60人。
6 河内運 かがやきセミナー
 ▽内容 知識文化人による講話、史跡巡りなど。
 ▽日時 5月～平成27年2月の金曜日、午前10時～正午。全10回。
 ▽定員 先着50人。
対象 **1 4 6**市内在住の20歳以上の人 **2 3**おおむね20歳以上の人 **5**市内在住の60歳以上の人。
費用 **1 2 4**材料費(実

費) **5**材料費・館外学習費(実費) **6**館外学習費(実費)。
申込 **1**直接またははがきに、講座名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を書き、4月12日(必着)までに、〒321-0968中今泉3丁目5-1、東運 ☎(638)5782へ。**2 3**直接またははがき・ファクス・Eメール(講座名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を明記)で、**2**は4月30日(必着) **3**は5月19日(必着)までに、〒320-0072若草3丁目12-25、北運 ☎(621)7745、FAX(622)

飛山城跡ボランティアガイド養成講座

7063、☎47090004@city.utsunomiya.tochigi.jpへ。**4 5 6**直接または電話で、**4**は4月14日までに、河内運(中岡本町) ☎(673)0800へ。

回	内容
1	開講式、飛山の歴史(飛山城史跡公園の歴史を学ぶ)
2	飛山周辺の歴史Ⅰ(清原の史跡を訪ねる)
3	飛山周辺の歴史Ⅱ(清原の歴史の概要を探る)
4	飛山の自然(公園内の動植物を知る)
5	ボランティアガイド現地実習(ガイドの実際を知る)、閉講式
6	とびやま検定

▽日時 5月11・25日、6月1・8・15・29日、午後1時30分～3時。全6回。
 ▽会場 とびやま歴史体験館(竹下町)。
 ▽内容 右下の表の通り。講座修了生には修了証を、「とびやま検定」合格者には検定合格証を交付。
 ▽定員 先着30人。
 ▽申込 電話またはファクス(住所・氏名・電話番号を明記)で、とびやま歴史体験館 ☎(667)9400、FAX(667)9401へ。

宇都宮市民大学（前期）専門講座一覧

専門講座名	日時・回数	内容	定員(抽選)・費用
①下野における戊辰戦争	6月3日～7月22日の火曜日、午前10時～正午。全9回	大嶽浩良さん（市文化財保護審議委員）を講師に、幕末から明治にかけて起こった戊辰戦争の「宇都宮戦争」を中心に下野の民衆の視点から学ぶ	50人 4,500円
②「小倉百人一首」の歴史学	6月6日～7月11日の金曜日、午前10時～正午。全7回	関幸彦さん（日本大学教授）他を講師に、小倉百人一首の歴史や、京都・鎌倉と並ぶ日本三大歌壇の「宇都宮歌壇」などを学ぶ	50人 3,500円
③知って得する気象講座	6月2日～7月7日の月曜日、午前10時～正午。全7回	宇都宮地方気象台の専門家を講師に、気象の仕組みや天気図の解析を学ぶ他、地震・火山のメカニズムを知り、防災意識を高める	50人 3,500円
④夢への挑戦 陸・海・空	6月6日～7月18日の金曜日、午後2時～4時。全8回	ジャクサ JAXAの専門家他を講師に、本市に縁の深い航空宇宙・電気自動車開発・ヨットレースの挑戦事例から夢を形にするプロセスを学ぶ	50人 4,000円
⑤「水」ふしぎの世界	6月2日～7月14日の月曜日、午後2時～4時。全8回	島野安雄さん（文星芸術大学教授）他を講師に、水の不思議な性質や、水と身体・食・スポーツ・絵画・陶芸などとの関わりを学ぶ	50人 4,000円
⑥下野薬師寺を探る	6月5日～7月10日の木曜日、午前10時～正午。全7回	橋本澄朗さん（県考古学会会長）を講師に、薬師寺が下野の地に建立された背景や、古代下野の民衆と仏教の関わりなどを学ぶ	50人 3,500円

教室・講座

宇都宮市民大学 前期公開講座と専門講座

1 公開講座

▽日時 5月24日（土）午前10時30分～正午。午前10時から合同開講式。

▽会場 文星芸術大学（上戸祭4丁目）。

▽内容 田中誠一さん（文星芸術大学准教授）による漫画の表現方法のすごさや伝える力を考える講座。漫画

面を生み出す面白さや社会に果たせる役割と可能性などを学ぶ。

▽費用 公開講座のみ受講500円。専門講座と併せて受講し各専門講座受講料に含む。

2 専門講座

▽日時 左の表の通り。1が専門講座の第1回目。①～④・⑥は館外学習（実費）負担有り。

▽会場 人材かがやきセンター他。原則市内に在住か

通勤通学している人。

■申込 直接またははがき

・ファクス・Eメール（講座名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号・託児希望の有無を明記）で、4月14日（必着）までに、〒320-0806 中央1丁目1-13、宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内・中央4階）、☎（632）6332、FAX（632）6336、✉college@city.u-t.ac.jp

sunomiya.tochigi.jp。専門講座は複数申し込み可。

ヤングセミナー受講生募集

▽開講曜日・セミナー名・期日など 下の表の通り。
▽時間 ①②⑤⑦⑨⑪⑬～⑱＝午後7時～8時30分。③④⑥⑧⑩⑫⑬＝午後6時30分～8時30分。⑭＝午後7時～8時。
▽会場 青少年活動センター（今泉町）。
▽対象 市内に在住か通勤通学している、高校生以上35歳未満の人。
▽申込 各セミナー受付日（①～⑥4月8日、⑦～⑨4月9日、⑩～⑬4月10日、⑭～⑱4月11日）の午後7時～7時15分に、直接、費用を添えて青少年活動センターへ。定員に満たない講座は翌日から40歳未満の人でも申し込み可。
▽その他 詳しくは、青少年活動センターHP http://www.tochigiyca.org/try_east/ をご覧ください。
☎青少年活動センター ☎（663）3155

開講曜日	セミナー名	期間	回数	定員	費用
月	①ジェルネイル	5月12日～6月16日	全5回	12人	4,500円
	②カリグラフィー	5月12日～7月28日	全10回	10人	2,300円
火	③手作りパン1	5月13日～6月10日	全5回	20人	4,500円
	④手作りパン2	6月24日～7月22日	全5回	20人	4,500円

開講曜日	セミナー名	期間	回数	定員	費用
火	⑤ストリートパフォーマンス	6月3日～7月19日	全8回	20人	2,000円
	⑥和裁・ゆかた着付け	5月13日～8月12日	全13回	10人	500円
水	⑦ペン字	5月14日～7月16日	全10回	20人	1,000円
	⑧スイーツアラカルト	5月14日～7月9日	全5回	20人	4,700円
	⑨ズンバ	5月7日～7月16日	全6回	25人	700円
木	⑩茶道入門（江戸千家）	5月15日～7月17日	全10回	15人	3,700円
	⑪心のヨガ	5月15日～7月17日	全10回	20人	500円
	⑫無形文化遺産 和食	5月15日～6月12日	全5回	20人	4,700円
	⑬休日のおしゃれランチ	6月26日～7月24日	全5回	20人	5,200円
	⑭ヒップホップ Hip Hop入門編	6月6～27日	全4回	20人	500円
金	⑮シチュエーション英会話	5月16日～7月4日	全8回	16人	3,000円
	⑯美人力アップメイク（基本編）	5月9～23日	全3回	10人	2,000円
	⑰ナイトテニス（初心者編）	5月9日～7月11日	全10回	20人	2,000円
	⑱美人力アップメイク（UV予防編）	6月6～20日	全3回	10人	2,000円

◎毎月1日はもったいないの日 日々の行動を振り返ろう 市では、地球上にあるすべてのものに、尊敬と感謝の気持ちを持ち、ひとやものを大切に「もったいない運動」を進めています。日々、実践している行動をさらなる行動・実践につなげるために、月の初めに先月までの行動を振り返りましょう。☎環境政策課 ☎（632）2409



本文中に記載がないものは、原則として、対象外となります。費用は無料、申込不要。
 ① 地区市民センター、② 出張所、③ 生涯学習センター、④ HPホームページ、⑤ Eメールアドレス、⑥ 地域自治センター、⑦ 地域コミュニティセンター、⑧ 市民活動センター

市民俳歌柳壇

病室の子とひっそりと鬼やらひ

●選評 子どもにとって一つ大きくなるということは大変名誉なこと。病室であつても豆まきをさせてやりたいという親心がうれしい。「ひっそりと」の措辞に励まし合う姿が浮かんでくる。一日でも早い快癒をお祈り致します。

●緑2丁目 石川 弥生

春寒し宿の廊下のまた曲がる

今泉5丁目 丸田 守

大寒のエアロビクスや窓曇る

下田原町 五十嵐由美子

旅仲間ひとりの去りし寒さかな

下荒針町 阿部 久雄

点滴のかすかな動き外は雪

宮本町 植野 篤治

俳壇

星田一草 選

早春の射し初める陽はやはらかく紅梅の花灰かに匂ふ

●下岡本町 高尾 信尚

●選評 上の句の丁寧な描写は、作者の一つの個有の世界を創造する。「紅梅の花灰かに匂ふ」に作者の感性が凝縮されている。早春の陽が、早春の風が、早春の風が、作者に梅の香を運んできた。早春の柔らかな日差しと、梅の匂いが解け合せて歌のムードを醸し出した。

如月の真白き雪に赤い実を二羽の小鳥が啄みにけり

昭和3丁目 桜井ヒデ子

娘の家に今宵届ける恵方巻逝きたる人も数に加へて

清原台5丁目 北市 邦子

遠き日の賢治の魂星となり被災地人の心を救ふ

下荒針町 石川 幸子

北風の冷たき庭の日だまりに春がきたよとふきのたう覗く

戸祭2丁目 林 佳子

歌壇

安野登美子 選

友の名へ我が名重ねて訃報欄

●西3丁目 江部 政司

●選評 新聞の訃報欄が人気なようである。人の訃を人気が引けるが、これも高齢社会現出による皮肉な現象なのだろう。その昔、死亡通知は、飛脚と称する使者が二人で親類縁者の家々に通知して歩いたが、まさに隔世の感そのものである。

チヨコレート母は黙って笑うのみ

南町 小島 澄子

躓いた石に教わる齢の数

南一の沢町 出井 規矩

春が来る話へ寒い消費税

鶴田町 鈴木美美子

吊されて大根齢を見えてくる

竹林町 小堤 正己

市民俳歌柳壇 平成25年度年間賞

平成25年4月号〜26年3月号の「市民俳歌柳壇」コーナーに掲載した作品の中から、左の通り、優れた作品が「年間賞」として選ばれました(敬称略)。
入賞者には、後日、記念品を送付します。

●広報広聴課 ☎(632) 2028

俳壇

星田一草 選

ランドセル脱皮済ませて新二年

ジュニア 準大賞 大賞 立伏町 大樹龍五郎

思惟佛や野菊は紺の色を増す

ジュニア 準大賞 大賞 氷室町 湯沢 くに

赤とんぼ雲といっしょにとんでる

ジュニア 準大賞 大賞 泉が丘7丁目 石井 温平

梅雨寒に物価の値上げつぎつぎにじわりと

ジュニア 準大賞 大賞 下岡本町 高尾 信尚

無器用に生きて来て米寿となりし我がく

ジュニア 準大賞 大賞 豊郷台2丁目 三友 清史

風吹けば垣根格子に絡みたるふうせんかづ

ジュニア 準大賞 大賞 御幸町 藍原ミサ子

体温が恋しい朝に冬空は深い青へとただ染

ジュニア 準大賞 大賞 宇都宮東高附属中 竹内 萌衣

まりゆく

ジュニア 準大賞 大賞

柳壇

荒井 宗明 選

達磨市手締めにはしいたるまの手

ジュニア 準大賞 大賞 江曾島町 長谷川 昇

遭難碑どこ吹く風か山ガール

ジュニア 準大賞 大賞 不動前2丁目 山中ヒロ子

風船の飛び立つように親離れ

ジュニア 準大賞 大賞 西川田南1丁目 笹沼 秀臣

こんには入学式でお姉さん

ジュニア 準大賞 大賞 細谷小 塩野 涼

歌壇

安野 登美子 選

●俳歌柳壇 応募方法 1人に付き俳句3句、短歌3首、川柳3句以内。対象は市内在住の人で、未発表作品に限ります。はがきに、作品・住所・氏名・ふりがな・応募する壇名を書き、毎月20日(消印有効)までに、〒320-8540市役所広報広聴課へ。俳句・短歌・川柳の併記は不可。●広報広聴課 ☎(632) 2028